

開催趣旨

2003年より、「なにわホネホネ団」が大阪市立自然史博物館を舞台に活動を始めました。当初は、ほんの数名が細々と活動していただけでしたが、現在では400名を超える大所帯になっています。「なにわホネホネ団」の主な活動内容は、博物館に集まった動物の死体を、博物館で保存するために標本化することです。その他に各地のイベントに出掛けて行って、動物の死体を標本として残すことの意義を普及し、こうした標本の製作活動の楽しさを広めようとしてきました。

「なにわホネホネ団」以外にも、日本各地の自然史系博物館や大学の周辺には、動物の死体を標本として保存しようと活動している方々がいます。日本各地にホネの魅力にとりつかれ、個人で骨格標本を作製している方がいます。こうした同好の士が一同に集まって、それぞれの技術を伝えあったり、さまざまな情報交換をしてみたいと考えました。

ホネホネサミットは、博物館や大学などを舞台に、公の財産としてのホネの標本づくりをしている団体や個人の交流が大きな目的です。その他にも、さまざまな形でホネの標本づくりに関わっている同士が交流できればと考えています。

また、イベントとして一般の方々にも来ていただき、ホネの魅力や動物の死体を標本として残すことの意義を多くの人に知ってもらう機会にもしたいと考えています。

それぞれが作ったホネの標本を展示したり、活動内容を紹介したり、皮むきや骨取り技術の交換をしたりして、楽しく盛り上がり、意義あるイベントにしましょう。

2009年以降、今までに大阪で4回、高知で2回、北海道で1回のホネホネサミットが開催されました。その後、コロナ禍があって、さまざまな活動が途切れがちな状態で、現在にいたっています。再び、各地での活動再開のきっかけになればと考えています。

- ◆ 主催：なにわホネホネ団、大阪市立自然史博物館、特定非営利活動法人大阪自然史センター
- ◆ 開催日：2023年10月21日(土)～22日(日)
- ◆ 会場：大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール・講堂など
- ◆ 主な内容：ポスター発表、ブース展示、ホネホネ☆発表会(実演、口頭発表など)、シンポジウム
ゲストによる講演・実演

出展要領

対象 骨格標本作成またはホネに関連した活動をしているグループ・個人

自然史系博物館などを中心に骨格などの動物標本製作活動をしている団体・個人(今回の出展のために団体を結成する事を推奨します)。その他、骨格標本作業を行っている団体・個人。芸術活動をされている団体・個人も歓迎しますが、実物の骨の形の面白さを伝える内容をお願いします(単にホネをモチーフにしているだけの場合は出展対象外とします)。博物館、学校の生物・科学部、大学の研究室・サークルなどの出展も歓迎します。

出展形態
詳しくは次項を
ご覧ください

- ◆ ポスター(団体または個人)
- ◆ ブース(団体または個人)
- ◆ ホネホネ☆発表会(団体または個人)

< 出展に際しての注意事項 >

- 1 出展料は不要です
- 2 会場までの搬入・搬出は各団体でお願いします
- 3 出展希望が多数の場合はお断りする場合があります
その場合、博物館などを中心に動物標本製作活動をしている団体・個人の出展を優先します
- 4 骨格標本作成またはホネにまったく関係のない、あるいは今回のイベントの趣旨にそぐわないと事務局が判断する出展はお断りすることがあります
- 5 標本の販売、生物の配布は原則禁止します
- 6 次のような出展はできません
 - ・生物を配布するなど自然保護上問題のあるもの
 - ・ブース内での飲食をとまなうもの
 - ・販売のみを目的としたもの
 - ・会場内に多量のゴミが出るもの
 - ・大きな音がでるなど、周辺の出展者に迷惑のかかるもの

申込要領

- 別紙の出展申込用紙に記入の上、下記事務局までできるだけ電子メールでお送り下さい
(電子メール用のファイルは「ホネホネサミット2023」ホームページからダウンロードできます)
- 1団体・個人は、ポスター又はブースのいずれか一方にのみ申込み可能です(ホネホネ☆発表会は重複可)。
- 申込み締め切り：2023年7月15日(土)
- 出展者・出展団体には、8月中旬に、出展に必要な机や機材などの申込みに関する詳しい案内をお送りします。
8月末になっても案内が届かない場合は、事務局までお問い合わせ下さい。